

令和5年10月定例記者会見要旨(令和5年9月29日)

1. 来春に休業する「イオン坂出店」について、建物解体後に計画している事業、施設など概要が決まっていれば教えていただきたい。また、イオンリテール側と方向性を巡って、どのような協議が進んでいるか教えていただきたい。

イオン坂出店は、昭和49年にニチイ坂出店として開店して以来、本市の中心市街地に位置する商業施設として、約50年もの長きにわたり営業を続けてこられ、市民の生活を支えていただいたことに、心からお礼を申し上げます。

現イオン坂出店の一部を賃借している中央公民館につきましては、令和6年3月末をもって退去し、4月以降は既存の地区公民館や勤労福祉センター、市民ふれあい会館などへ分散移転することで対応してまいります。

一方、同店舗は、日用品、食料品、書籍等を取り扱う総合スーパーであり、休業期間においては、近隣住民の皆様にも買物などの日常生活にご不便をおかけすることとなり、今回の一時休業による市民生活への影響が懸念されます。現在、市内でもその影響と対応策について検討しているところです。

イオン坂出店の今後につきましては、時期や規模などは未定とのことですが、本市のまちづくりの方針を踏まえ、新たな施設の事業計画を検討していくと聞いております。

本市といたしましても、同店舗は、昨年度本市が策定した「坂出駅周辺再整備基本構想」における中心市街地のエリアにも含まれ、まちづくりにおいて重要な場所に位置していることから、新しく生まれ変わるイオン坂出店と包括的に連携・協力するなかで、中心市街地の活性化に取り組んでまいります。